



2025



COMPETITION

第1節 結果報告書

2025年10月9日

一般社団法人日本ドッチビー協会



【第1節 概要】

名 称 ビーリーグ 2025 ゴールドドッジ大会

BEE LEAGUE2025 GOALDODGE Competition

開催日 2025 年 9 月 21 日(日曜日)

会場 千代田区立麹町中学校 体育館

主 催 一般社団法人日本ドッジビー協会

主 管 千代田区ドッジビー協会

協 力 お茶の水キッズスポーツクラブ(ドッジビー部)

協 賛 文化シャッター株式会社 / 株式会社ラングスジャパン / 株式会社クラブジュニア

【大会実施概要】

参加全7チームが総当たりリーグ戦を2回ずつ、1チームあたり12試合の対戦をします。

9/21、11/9、2/22の3節(3回の開催)で全42試合の対戦を消化していきます。

BEE LEAGUE 2025

GOALDODGE COMPETITION

【対戦表】

※ 試合形式 7分00秒の前・後半 ハーフタイム2分 トータルスコアが多いチームを勝者とする。後半の開始は前半と逆コートに移動。最初の攻撃権も逆とする。

※ 順位決定は勝点制を採用。勝ち=3ポイント、引分け=両チームに1ポイント、負け=0ポイント 勝点が同点の場合、得失点→得点→失点 の順に優位順を決定する。

A～Gはキャプテン会議での抽選で決定とする A・B・D・Eは4+2試合/F・Gは3+3試合の2日間、Cのみ2+2+2試合の3日間、出場となる

S1～S12

SEP 9/21 実施の12試合

N1～N14

NOV 11/9 実施の14試合

F1～F16

FEB 2/22 実施の16試合

	A	勝点	B	勝点	C	勝点	D	勝点	E	勝点	F	勝点	G	勝点	勝点合計	得点	失点	得失点差	最終順位
A			N1/N8		N3/N10		N5/N12		N7/N14		S1/S7		S3/S9						
B	N1/N8				N6/N13		N4/N11		N2/N9		S6/S12		S5/S11						
C	N3/N10		N6/N13				F1/F9		F7/F15		S4/S10		S2/S8						
D	N5/N12		N4/N11		F1/F9				F3/F11		F6/F14		F4/F12						
E	N7/N14		N2/N9		F7/F15		F3/F11				F5/F13		F8/F16						
F	S1/S7		S6/S12		S4/S10		F6/F14		F5/F13				F2/F10						
G	S3/S9		S5/S11		S2/S8		F4/F12		F8/F16		F2/F10								

参加料

1チームの総当たり試合の全て、シリーズ一式で1チームあたり¥28,000円

※リーグ戦全戦を通しての一括した参加料となり、税・傷害保険加入費は込み、

ひとりあたりの負担例 ～ 5人でエントリーの場合 ➡ 一人あたり@5,600-
 7人でエントリーの場合 ➡ 一人あたり@4,000-
 8人でエントリーの場合 ➡ 一人あたり@3,500-
 14人でエントリーの場合 ➡ 一人あたり@2,000-

【大会申込みにおけるチームの選手構成について】

▲《MIX チームの構成要件》

本大会へ参加する《MIX チームの構成要件》は試合中、① ②の選手が常に出場できるように複数名が存在する構成を目標にしてください、募集しました。

① 女性（小学5年生以上、上限はなし）

② 小学5/6年、中学1年生(性別不問) ～ 以降① ②の選手を＜MIX 要件者＞と表します

▲総当たりリーグ戦のため今大会は運営上、1日の試合数が増えることがあります。

そのため＜MIX 要件者＞1名の場合は試合中の交代が不可能となるため安全管理上、構成要件を満たしたとはしないこととして、2名以上のチーム構成を目指していただきました。

▲過去《MIX チームの構成要件》がハードルとなって出場できないチームが存在したことを認識する中、今回は逆にハードルを上げることに他ならず、この解消となる仕組みや運営案を試したいと考えた結果、主催者が窓口となり＜MIX 要件者＞②の個人エントリーを受付けて《MIX チームの構成要件》を満たせないチームへのマッチングをおこないました。

▲これによって、今大会では《MIX チームの構成要件》を満たせないチームのエントリーも受け付けますが大前提として個人エントリーがあった＜MIX 要件者＞②を大会当日、チームへ受け入れ試合に臨むことが条件となります。

また、新たな試みの仕組みにて個人エントリーが集まらない、マッチングがうまくいかないなど不測の事態があり得ることを予め、ご了解くださいますように事前に各チームへお願いしました。

△＜MIX 要件者＞①および②だけで構成するチーム、①と②の混成チームはもちろん参加可能です。

【個人申込みについて】

＜MIX 要件者＞②小学5/6年生、中学1年生の個人エントリーを以下の通り受け付けました。

※個人エントリーの費用はかかりません。(無料)

一応の定員を12名として申込みやマッチングの優先順を下記のように設定します。

【優先1】千代田区内在住者

【優先2】調布市内在住者

【優先3】条件対象者全般

=====

【優先1】 千代田区内在住の個人エントリー申込み希望者は
千代田区ドッチビー協会宛てに参加希望のメールを送信
→ dbachiyoda@gmail.com

【優先2】 調布市内在住の個人エントリー申込み希望者は
調布市ドッチビー協会宛てに参加希望のメールを送信
→ dbchofu@gmail.com

【優先3】 対象者全般 個人エントリー申込み希望者は
日本ドッチビー協会宛てに参加希望のメールを送信
→ support@dbja.jp

※個人エントリーの結果は千代田区から3名（中1×2名、小5×1名）の申込みがありました。

【本大会の開催について】

今回、参加希望があったら全て受け入れることを前提にリーグ戦開催にトライしました。
締切らないとチーム数がわからない、実施する試合数もわからず、開催日数も確定されないことになります。
すなわち募集要項を出す段階では何一つとして確約できない状況になります。
この形式での大会開催はある意味で挑戦とも言えるものと考えていますが、この決断した背景には来年
2月に至る期間中、適度な間隔で3日間の会場確保が実現したことにあります。
この挑戦のきっかけをくださった千代田区ドッチビー協会には心より感謝いたします。ありがとうございます。

また、挑戦はひとつだけではなく、二つ目の挑戦として過去、ゴールドッチは男女ミックスを基本のチーム
要件で大会をおこなってきましたが、この要件を満たせず参加を断念するチームが少なからず見受けられ、
この解消を図るための構成要件のお手伝いと、協会が標榜する smile for All の象徴的な体験機会
を創設する新しい仕組みに挑みました。

さらに三つ目といえる新しい試みとして参加者が納得する、しやすい大会運営を目指す姿勢を明確に
する意味で大会実施以前にキャプテン・ミーティングをリアル開催して選手の生の声を聴いて運営に反映
させるとともに、少しでも運営側の面白さを知っていただくことで将来の運営する側の人材養成につながる
ことなどを標榜し、試合のフィールドではなく、会議室でおこなう「行事」の開催をおこないました。

【本大会特別ルール】

●アドバンテージスタート

MIX 要件者の構成人数を【満たしたチーム】VS【満たさないチーム】の対戦は2 - 0 で開始される

●アドバンテージポイント

MIX 要件対象選手は試合中、ビブスを着用。ビブスを着用した選手のゴールイン得点は2点となる。

●個人賞

集計方法 / 全ラウンド、全試合終了後、全ての試合結果を主催者が全体集計して発表する。
(各ラウンドでの集計・表彰はない)

- ・M V P 賞 ~ 毎試合対戦相手チームのメンバーの中から自チームメンバー全員による合議で
そのゲームにおいて優秀だったと思う1名を選出して投票する。
- ・ゴールセーブ賞 ~ PT エリア内でキーパーとしてプレーした時のゴールを防いだ回数を個人別に集計。
- ・ゴールゲット賞 ~ ディスクをゴールインさせた回数を個人別に集計。

※個人表彰のゴールゲット集計はゴールにインした回数をカウントします。

アドバンテージポイントは試合のスコアにおいてのみ有です。

※上記の大会特別ルールと個人表彰制度は9/6に千代田区麹町区民館で開催したキャプテン会議に
おいて選手代表によって決定された事項になります。

【競技要項】

使用ディスク	公式M I K A S Aモデル 270
対戦人数	4人 v s 4人でおこないます。
対戦時間	7分の前・後半 ハーフタイム 2分
対戦形式	後半の開始は前半と逆コートに移動。最初の攻撃権も逆とします。
順位決定	前半のトータルスコアが多いチームを勝者として勝点制を採用。 勝 = 3ポイント、引分け = 両チームに1ポイント、負 = 0ポイント 同点は得失点→得点→失点 の順に、他規定の優先順によって全順位を決定します。

【9月21日／第1節 結果】

●対戦結果

GOALDODGE COMPETITION 【対戦結果表】										BEE LEAGUE 2025									
	NONAME	勝点	深大寺アブレイズ	勝点	M.D.Cベディ	勝点	NDC	勝点	M.D.Cウィル	勝点	チャレンジファイターズ	勝点	style	勝点	勝点合計	得点	失点	得点差	順位
NONAME											3-18	0	0-9	0	0				
深大寺アブレイズ											1-18	0	0-14	0	0				
M.D.Cベディ											3-17	0	1-12	0	0				
NDC																			
M.D.Cウィル																			
チャレンジファイターズ	18-3	3	18-1	3	17-3	3									9				
style	9-0	3	14-0	3	12-1	3									9				

	NONAME	勝点	深大寺アブレイズ	勝点	M.D.Cベディ	勝点	NDC	勝点	M.D.Cウィル	勝点	チャレンジファイターズ	勝点	style	勝点	勝点合計	得点	失点	得点差	順位
NONAME											3-18	0	2-16	0	0				
深大寺アブレイズ											2-30	0	0-17	0	0				
M.D.Cベディ											6-23	0	4-11	0	0				
NDC																			
M.D.Cウィル																			
チャレンジファイターズ	18-3	3	30-2	3	23-6	3									9				
style	16-2	3	17-0	3	11-4	3									9				

●MVP第1節終了時、投票結果（過程報告）

3票	深大寺アブレイズ	2票	佐熊 峻	1票	深大寺アブレイズ	1票	田中 智之
				1票	style		8 佐藤 遼平
2票	M.D.Cベディ	34票	山口 優	1票	style		個人/飽田 祐大
2票	M.D.Cベディ	23票	荻野 結衣	1票	チャレンジファイターズ	27票	永田 美海
2票	チャレファイターズ"	13票	稲葉 俊	1票	チャレンジファイターズ	32票	齋藤 帆花
2票	チャレファイターズ"	8票	山川 幸輝	1票	NONAME	4票	齋藤 展希
2票	style	1票	稲垣 健太	1票	NONAME	69票	吉田 誠
2票	style	33票	乙川 統央	1票	NONAME		個人/松本 龍之介
				1票	NONAME		個人/仲 望杜

●第1節 概況

キャプテン会議の抽選結果で枠が決まり、リーグ初戦のこの日には5チームが集い、結果表の数字が入った黄色い枠の試合のみ、各2回の対戦をおこないました。



集まった全チームが要件者2名をクリアしたことで特別ルールのアドバンテージスタート適用となる試合は結局なし。となったことは良かったことと認識していますが要件者が多くいた事で、得点が倍となるアドバンテージポイントでの得点が想像以上に多く発生したため、過去大会のスコアと比較してこの日の試合はほぼ全ての勝敗の得点差が非常に大きくなる傾向が顕著に現れました。

果たしてこれが良いのか、悪いのか、まだ評価は早いと思いますが予想外であったことは確かでした。また今回の競技フィールドは縦28×横18.5メートルで、縦が30メートル以下のため、インターセプト後、即シュートが十分に可能であり、実際にそのようなシュートプレーが数回、見られました。



競技面については全戦終了時に総括したいと思います。

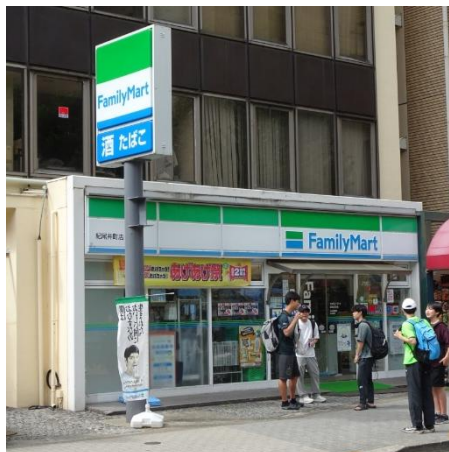
●大会会場のご説明（全3節、全てをおこなう会場です）



千代田区立麹町中学校は赤坂の街から国道246号線をはさんで弁慶橋ボート場やホテルニューオータニを見下ろす丘の上に位置した立地です。



学校の正門、真正面には
赤坂プリンスクラシックハウスがあり、
学校の隣は都市センターホテルです。



センターホテルの正面にはファミリーマート紀尾井町店があり、
スタッフの弁当はこちらのお店に事前に注文しています。
何と！体育館まで届けてくれる感謝、感謝のコンビニエンス
なお店様です。

ホテルの逆側に永田町駅の入口があり、
さらに246を渡った先は衆議院・参議院議長公邸と
自民党本部がある政治の中枢、永田町がすぐ隣、



体育館は校舎の2Fにありますが、選手控えスペースと
して階段状になった合同教室も同時にお借りました。



今大会では文化シャッター様より
ご協賛いただきましたメモ帳を
参加賞として選手に配布しました。



●今回の参加チーム



●横断幕

